

## 美容が、人生を豊かにする

かつて人見知りだった私が、今ではお客様とのコミュニケーションを第一に、信頼していただくことを大切にしています。そう変わったのは、美容業界で働き始めたことがきっかけでした。

でも、最初に働いていたのはまったく別の業界です。退職後に時間の余裕ができ、じっくりと自分のやりたい仕事について考えていました。

そうしてたどり着いたのが、「美容業界で働きたい」という想いでした。

小学生の頃、母の道具を借りてメイクを行っていたのがきっかけで美容に興味があったんです。キラキラと自分を飾ることで湧いてくる、不思議な自信。あの感覚がとても好きだったんですね。

以前から美容業界への憧れはあったものの「専門学校を出なければ働けないのでは？」と思い込み、選択肢にありませんでした。

しかし、ふと求人を見てみると、未経験でも働ける事実がわかって……。 「だったら挑戦してみよう」と応募し、憧れを叶えることができたんです。

膨大な知識を覚えていくのは、とても難しいものでした。

ですがその苦労よりも、念願の仕事に就けた嬉しさや、知識をお客様にお伝えする楽しさといったやりがいの方が上回っていたんです。

がむしゃらに働いているうちにふと、自分自身の時間も大切にしたいと思い始め、転職を決意。求人を探す中で出会ったのが、The Slim Lineだったんです。

プライベートを充実させたい私にとって、代表が示す「スタッフを豊かにする」というメッセージはとても魅力的でした。

The Slim Lineのスタッフとなった今。私の役目は、お客様の悩みやコンプレックスを解決するだけではありません。

お客様のお話を伺い、自分の話も打ち明け、お互いの信頼関係を築いていく。そうして、見た目の美しさだけでなく人生のご不安やお悩みまでサポートして差し上げたいんです。

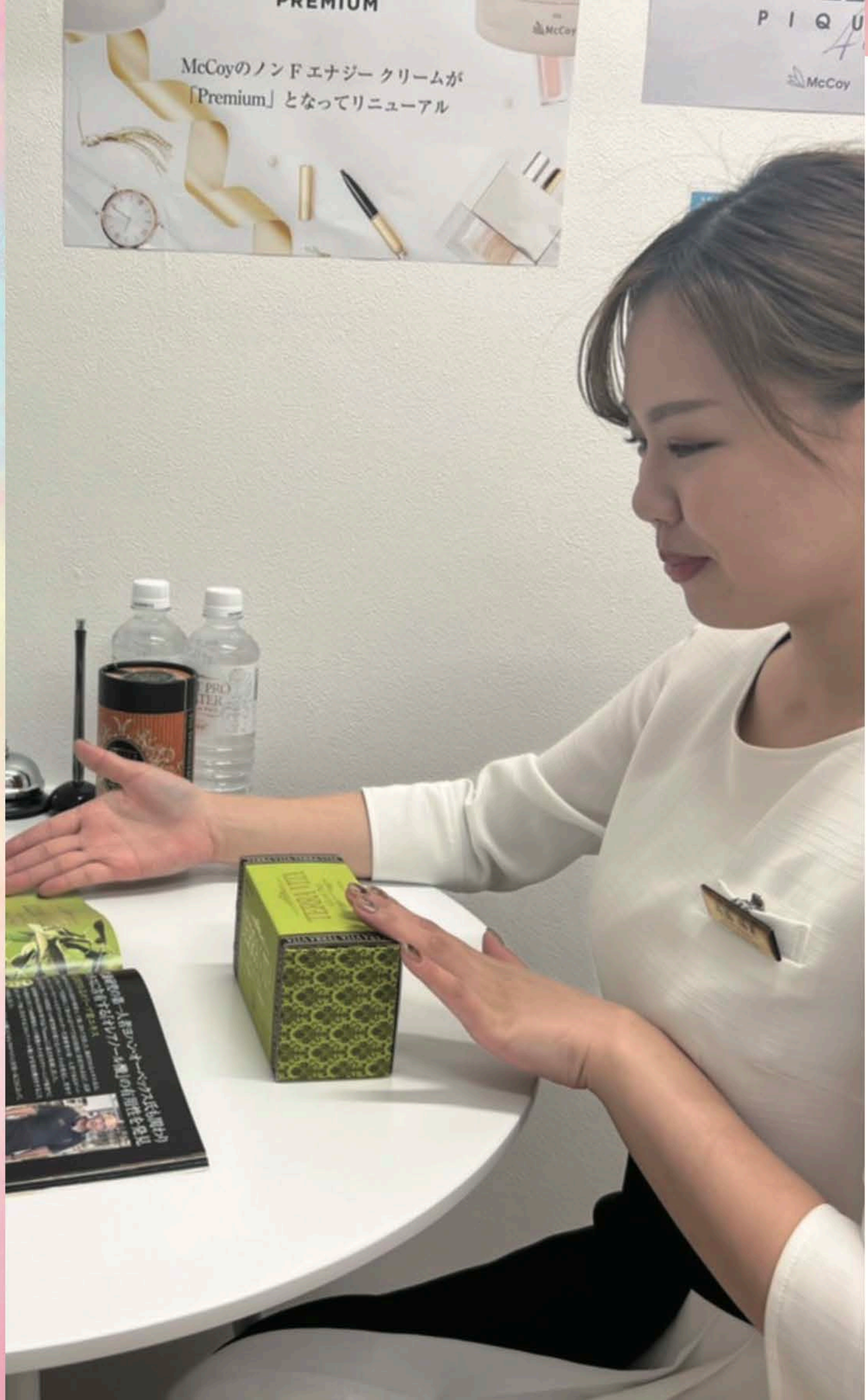
また、サロンスタッフになってから、私は人間的にも大きく成長できたと感じています。

ここではみんな、日々目標を立てながら仕事に向き合っているんです。社長やマネージャーとの定期的な話し合いでは、目標に対するフィードバックと共に、ポジティブな声をいただくことも。The Slim Lineで働き始めてから、自分自身が目に見えて前向きになっていると感じます。

それまで誰かの後ろに隠れて生きてきた私ですが、今では自分から、積極的にお客様とお話するのが楽しくて仕方ありません。

私が美容を通して人見知りを克服できたように、美容に関わることは自信を生み、人生を豊かにする力があります。

私自身もさらに自信をつけながら、いつか、心から信頼されるエステティシャンとなれたらいいなと思っています。



The Philosophy of Yumezukuri Tohoku

人生に『夢』づくり、ゆめ溢れる『人』づくり

# Haruka Takahashi